



あすなろ通信

8月
2023年
8月号
August

夏休み

残暑お見舞い申し上げます！夏休みも残り少なくなりました。
毎日暑い日が続いていますが、体調を崩さないように気をつけてください。



今月の行事

- ・21日(月)～25日(金) 9:30～12:00
※あすなろ生を対象に、後期の学習会を実施しました。
- ・9/1日(金) 始業式(チャレンジデー)
あすなろ教室2学期開始

中央公園花壇のひまわりがここまで育っています。



8.6 進路相談会

ご参加ありがとうございました。



【室長コラム】

夏休みも残り少なくなってきました。あすなろ教室の子どもたち、楽しく、有意義な夏休みを過ごしていますか？体調を崩してはいませんか？生活リズムは崩れていませんか？そして、宿題は終わりそうですか？そろそろ、心と体の調子、生活リズムをしっかり整えて、2学期のスタートの準備に取りかかってください。充実した2学期にするために、みんなで、できるだけスムーズに、うまくスタートを切りましょう。

あすなろ教室の2学期の行動目標は、「自分のために、好きなこと、やりたいことを見つけて、積極的に行動する」にしようと思っています。「しあわせを見つける」というあすなろ教室での大目標を達成するために、自分で考え、自分で選択し、自分で行動することができるようにがんばってほしいと思います。

先日受講した「スキルアップ講座」で、愛媛大学教授の吉松博文先生が教えてくれました。「子どもは、誰もが発達する権利を持っている。その権利を尊重し、発達を阻害してはならない。子どもは、自分の発達に必要なものは好きである。ゆえに、子どもがやりたがらない、嫌いなものはその子どもの発達の邪魔になっていると考えるべきである」というのです。「どうしても、やりたくないことや嫌いなことをさせる場合は、命令や一方的な説明ではなくて、子どもの気持ちを尊重し、対話による合意形成を図ることが必要だ」ということも強く言われていました。そうしなければ、子どもの発達する権利を侵害し、奪うことになってしまいます。また、子どもたちに好きなものを見つけさせ、発達に導くためには、好きなものを見つけられる環境を作らなければなりません。子どもたちが好きなものを自由に探し、見つけ出すためには、まずは安心できる環境が必要です。プレッシャーや危険を感じる環境下では決して心を開くことはできませんから、警戒心を解き、安心して、じっくりと自分の心の中をのぞき込むことができる環境が必要なのです。

あすなろ教室、その環境は概ね整ってきていると思います。2学期は、子どもたちにとって、さらに安心できる居場所となり、心を開き、好きなことややりたいことを見つけて、積極的に行動することができるあすなろ教室にしたいと思っています。「嫌い」を否定的に述べるのは比較的簡単だけど、自分の「好き」を表明するのは、自分の心の中をさらけ出すことであり、継続性と自己責任を伴いますから、勇気がいります。子どもたちが「好き」を表明する勇気を持てるように、表明しても、否定されないという安心感を持つことができるように、私たちは、あすなろ教室のより良い環境づくりに努めます。

私が座右の銘としている「教師こそ最大の教育環境なり」という言葉を心に刻み、自分自身の「好き」を大切にしながら、大人も発達する権利を行使しようと思っています。

2学期もよろしくお祈りします。



「あすなろ教室」

TEL 0897-37-7474

FAX 0897-32-6822

e-mail asunaro@city.niihama.lg.jp

